

03 高度外国人材の活躍 / 株式会社愛亀(愛媛県)

概要

当社は、人材確保の一環として、高度外国人材を採用し、活躍できるような労働環境の整備を行っています。

背景

当社では、“将来こうなるだろう”と言われることには、他社に先駆けて対応するよう心がけています。高度外国人材の活用もその一環です。グローバル化と少子高齢化の進行を見据え、採用手段の多様化を図っています。

採用状況

当社では、技能実習生も含め外国人を受け入れています。初めて高度外国人材を採用したのは、2016(平成28)年に舗装補修材の海外展開(カンボジア)で現地の人材を採用したことがきっかけでした。

その後も、JICAの「ABEイニシアティブ」プログラムに参加した留学生インターンシップの受け入れから採用へつながっています。

現在はナイジェリア人1名、アフガニスタン人2名がICT分野や海外販路開拓の支援業務等に関わっています。

アフガニスタン人2名は、日本の大学に留学中、インターネット経由で当社のグローバルな取組を知ったり、同取組を評価する大学側から紹介を受けたりしたことで、入社に至りました。



業務風景 / 当社では建設ディレクターとして男性と女性それぞれ1名を雇用しています。稼働して間もないですが、現場監督の書類作成業務の移管を進めています。

活用に際しての工夫と課題

専門用語の壁

日常会話に不自由しない日本語力があっても、業界専門用語や漢字についてはフォローが必要です。当社では日本人スタッフがパートナーにつき、マンツーマンで言葉や文化の違いから生じる困りごとに対処しています。

宗教について

外国人に限らず、従業員の宗教を尊重し、宗教的行為を妨げないよう心がけています。イスラム教徒の社員に対しては、プレイヤールームの設置や食事制限への対応、断食時期の勤務内容への配慮などを行っています。



取材に応じていただいた高度外国人材(シディキさん)他の従業員がいろいろと気にかけてくれるため、非常に親切に感じているとのこと。

今後の展開

多様な人材を活用できることが、企業の総合的な魅力向上につながるとの思いから、今後も、日本人スタッフとのバランスを考えつつ、高度外国人材を増やしていく考えです。

また、高度外国人材以外にも、建設ディレクター制度の導入や女性活躍の推進など、多様な人材の活用にも取り組みます。

従業員のライフステージに応じて、より柔軟な対応ができるよう、すでに実施済みの保育園との提携のほか、完全週休2日制の導入も行っています。

代表者 西山 周
住 所 松山市南江戸2丁目660-1
連絡先 089-921-3030

事業内容 道路舗装工事など
従業員数 201名
設立年月 1957(昭和32)年4月